



2024/12/3 にかとま

1. ごあいさつ

音楽好きの小学校教員「にかとま」です。(小学校教員歴20年超)

私は、歌や楽器演奏のお手本動画を多数作成し、YouTube を使って共有しています。

これにより、合唱の音取りを子どもたち主体でおこなったり、

鍵盤ハーモニカやリコーダーの指使いを子どもたち主体で覚えたりすることができています。

YouTube なので、学校でも家庭でも、どのデバイスでもアクセスすることができます。

少しだけ巻き戻して、もう一度同じところにすぐに挑戦することも、容易です。

特に、音楽会や卒業式での歌や合奏の練習時には有効でした。

教室の電子黒板で投影し、クラス全体で練習するときによく使っています。

YouTube は JASRAC と包括的著作権契約を結んでいるので、

JASRAC 管理曲であれば、YouTube を教材発信手段として使うことは著作権的にも問題ありません。



2. 対象

校種：小学校

学年：全学年

教科：音楽

3. 具体的な活用方法

(1) 楽器演奏練習時の活用

- ・その授業時間に練習するところから再生される動画（鍵盤ハーモニカやリコーダーの指使いを視覚的に示した動画）の URL を、MSTeams など で 共有する。

(YouTube は任意のタイミングから再生するリンクを取得できます。)

これにより、短い準備時間で、「ここを練習したい」というところに絞って重点的に練習することが可能です。)



- ・最初の段階から速いテンポで練習せず、たとえば速度 を「0.5 倍速」にして練習し、それができてから速度を少しずつ上げていく。

(YouTube は標準機能で再生速度を変更できます。)

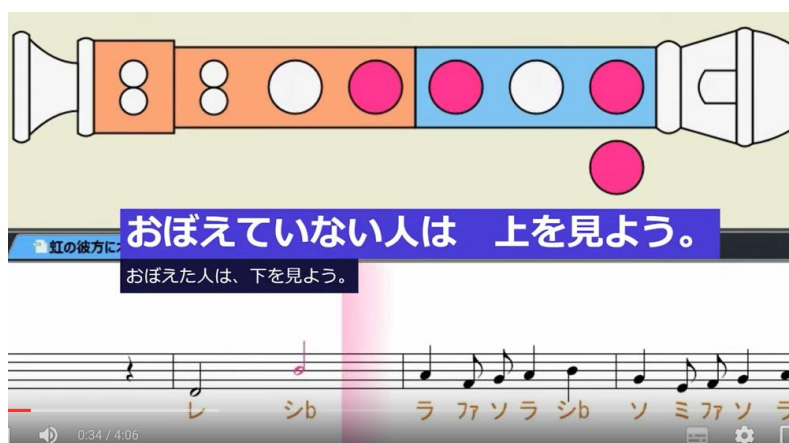
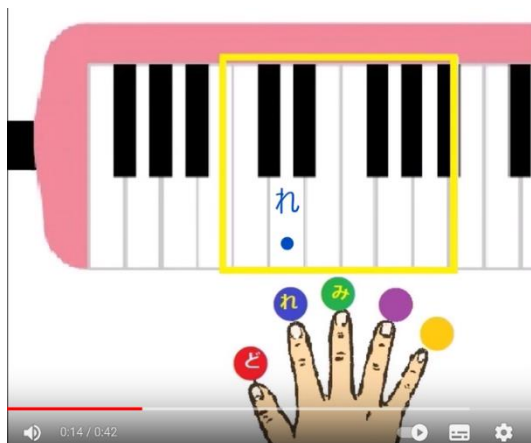
スロー再生機能は、苦手な子にとってはありがたい機能です。)

- ・練習したい場面をキーボードの「←」キーを押して瞬時に巻き戻すことで、「ここだけを何度も練習する」ことが容易にできます。

(キーボードの「←」キーを1回押すごとに5秒巻き戻り、その時点から再生しなおすことも、)

YouTube の標準機能です。)

- ・教室の電子黒板で教師がリードして練習した後は、同じ動画を児童それぞれが自分の1人1台端末で再生することにより、それぞれが自分の苦手なところを選んで練習することができます。



(2) 合唱の音取りでの活用

- 合唱練習においては、音を覚えるために、児童それぞれが自分のパート音がしっかり目立って聴こえる音源で練習することが望ましいです。本教材の**合唱のパート別動画**を使えば、音程をとることが苦手な児童が、どう歌えばいいかが分かり、自信をもって全体の中で歌えることにつながります。

ソプラノ 上のパート ↓ *mf*

アルト 下のパート ↓ *mf*

このあおぞらは
あなたがひとり

このあおぞらは
あなたがひとり

4. 教材開発の創意工夫点

- 本教材は YouTube の標準的な機能・特徴を生かして子どもたちの演奏習熟をサポートすることを意図しており、他の動画再生手段と比べても、手軽さや汎用性の点で優れています。

たとえば MSTeams で動画ファイルをそのまま共有しても、似たようなことはできますが、動画内の再生開始位置を最初から指定したり、キーボードを使って巻き戻したりすることはできません。

スロー再生も、MSTeams での動画再生は 0.8 倍速のみに対応しており、それに対して YouTube は選択肢の中に「0.5」と「0.75」の2段階があるほか、「カスタム」を押すことで任意の速度設定が可能です。

これにより、「0.75 倍速でできたから、次は 0.8 倍速で練習しよう」といった、スモールステップで少しずつ難しくする練習方法をとることができます。

特別な支援を必要とする子どもたちにとっては、特に有効です。
- 動画作成にあたっては、必要な情報のみにしぼって視覚化するようにしており、また、対象となる学年の発達段階に応じて、しかも特別な支援が必要な子のことを念頭に置いて作成しています。

たとえば、単にドレミ（階名）を表示させるだけでなく、どの指でどこを押さえるのかを視覚的に明示しています。（リコーダーの運指についてはカワイ「スコアメーカー」学校版の機能を使っています。）
- 歌声のお手本については、動画作成者自身は男性ですが、カワイ「スコアメーカー」の楽譜を歌わせる機能により、女声の歌声でそれぞれの曲の歌のお手本を聴かせることができます。

5. 使い方のまとめ

(1) 動作環境

YouTube が視聴できる環境であれば、動作環境は問いません。

(2) セットアップ・起動方法

ソフトのダウンロードやインストールは不要です。YouTube にて視聴します。

(3) 操作方法

YouTube の標準的な視聴方法を使用します。

再生時にキーボードのスペースバーで停止、

「→」(右矢印) キーで5秒早送り、「←」(左矢印) キーで5秒巻き戻しができます。

(4) 著作権について

教材曲の再生についてはすべて無償です。

教材曲によっては有償の音楽制作ソフトウェアを用いて楽曲を再生した画面を録画したものを編集し、YouTube で公開しています。その制作手段や YouTube での公開については著作権法上、問題ないと認識しています。

YouTube と JASRAC は利用許諾契約を結んでおり、JASRAC 登録楽曲が含まれる楽曲を音楽制作ソフトウェアにて音楽データを打ち込んで制作した場合は、その音源を再生した動画に関して動画投稿者が JASRAC に申請する必要は無く、YouTube が動画投稿者の代わりに JASRAC へ使用料を支払うことになっています。

(5) 教材作成者が使用しているソフトについて

- ・カワイ「スコアメーカー」
- ・インターネット社「Ability4」 (いずれも音楽制作ソフトウェア)

(6) プレイリストの URL

https://www.youtube.com/playlist?list=PLGxBJnDgUWOa9ZOkNVKadD-9WERq_c345

この説明書のトップ画像(タイトルロゴ)からもリンクをはっています。